

4.
河内 章
Kochi AkiraAGURUBITO's *Passion!*ONE TEAM の
農業を目指して

OZU AGURUBITO No 4. 河内 章

年齢／36歳 主なエリア／蔵川 主な作目／夏秋キュウリ、シイタケ、米



⑥ しいたけについて

私は、夏はきゅうりや米をメインに栽培し、冬の期間はしいたけの栽培をしています。蔵川のしいたけは九州から伝承し、河内家では曾祖父がしいたけの卸業を始めたと聞いております。父の代になって生産を開始し、今は私も引き継ぎながら直販も含めて経営をしています。

販売に関しては、乾燥しいたけは森林組合に出荷し、生しいたけは愛たい菜等で販売をしています。直販所ではターゲットに合わせたラベルの貼付や包装などに心掛け、リピーターを増やすような工夫をしています。

おすすめのレシピは八宝菜！うちでは肉以外が全て自家製のもので新鮮なものをいただいています。生しいたけと乾燥しいたけ同じ調理をして違いを楽しむのも面白いと思います。今後は、同年代のしいたけ農家と交流・連携して新しいチャレンジが出来たらと企てています。



生産者と消費者が一体となった農業

消費者に農家のことを知つてもらえると、より農業の豊かな地域になると思っています。そのため、大洲市青年農業者協議会の活動において、小学校での食農教育活動に取り組んでいます。しいたけのことを楽しく知つてもらうため、クイズを出したりしていますが、野菜の形をした被り物は人気ですね(笑)

このアグルビトなどをきっかけに、農家のことを知つていただきながら、生産物を買うときに思い出してもらえば嬉しいですし、地域全体で基幹産業である農業を考えていきたいです。



自身の農業経営

地域や消費者・生産者が ONE TEAM での農業を目指し、様々な会に参加し、農業だけでなく異業種の人とも交流をし、自分を磨いています。もちろん自身の営農で成功することも大事ですが、農業は自身だけが良ければうまくいくというわけではありません。地域において、これまで繋がってきたもので農業は成り立っているのだと思います。

「農業」が、これからの中もたちの将来の夢の選択肢の一つになるよう、自身でもできることをしていきます！

